

留学報告書 II (2024 年度小 5 コース留学生)

塾内在籍校・学年(派遣時)	慶應義塾横浜初等部 5 年
留学先校名	Dragon School
留学期間	2024 年 9 月から 2025 年 7 月まで

留学を振り返って

留学に行く前に期待していたこと、心配していたことはありましたか。実際に行ってどのように変わりましたか。

＜心配していたこと＞

- ・友達を作ることができるか心配だったが、皆フレンドリーですぐに友達が出来た。
- ・ホームシックになるのかについても心配したが、なぜか全くならなかった。
- ・英語が通じるか心配したが、皆すぐに分かってくれて嬉しかった。

＜期待していたこと＞

- ・英語の上達：想像以上に上達できた。
- ・寮生活：自由で、インターナショナルな空間で遊び時間もいっぱいあって楽しかった。

クラブ活動や課外活動など、勉強以外の活動について教えてください。

	秋	冬	春
月	Chess	Chess	---
火	---	Cooking	Sculling
水	Fencing	Fencing	Fencing
木	Coding	Coding	C Block Play (学年合同練習)
金	DT	Polo	Polo

土曜の午前中は、Quest という 10 種類以上の中から選べる選択制のアクティビティで、Bees(蜂の巣を見に行く)や Big Bang(理科)、Scrappy(スクラップブックング)などをやっていた。

火曜木曜のお昼に実施するアクティビティでは、Beads(アイロンビーズ)や、Art Attack(陶芸などもする)をやった。

ルームメイトについて教えてください。

- ・寮には全部で 4 部屋、7 人部屋 x 2、4 人部屋 x 1、2 人部屋 x 1 室 あった。
- ・部屋は寝るためだけに使うので、ルーム毎の活動などはない。
- ・学期ごとに部屋替えがあり、紙と一緒にになりたい人を 4 人書き、少なくとも 1 人とは一緒にになれるシステムだった。私のルームメイトはイギリス国外から来ている子が多かった。
- ・19 人の寮で、日本人 5 名、タイ人 4 名、イギリス人 2 人の他、色々な国から来ていた。週末はイギリス人の他、ロンドンや近くに住んでいる子はいなくなり 15 人になる。
- ・ホームシックで泣いている子（ホームシックで泣いていた子は一人だけで、数週間で学校を辞めてしまった）や、いびきが凄い子と一緒にの部屋になると、寝れなかったり、毎晩部屋で口喧嘩をしている子がいると、仲裁しても収まらないので疲れることもあった。

短期・長期休暇はどのように過ごしましたか？

イースターターム以外は、私と同じ年頃の子供(男女の兄弟姉妹)がいるイギリス人の Host Family(HF)のお宅にホームステイしていた。クリスマス前は母がイギリスに来た。

ホストファミリーとはよく外出をし、ホストファミリーの親戚や友人とも交流をしていました。初等部やお友達、家族とオンラインを繋いだりもしていた。

前半の Host Family は Dragon School からバスですぐの世界遺産「Blenheim Palace」が定番のお散歩コースで、よく行った。科学実験教室や図書館に連れて行ってもらったり、お庭のガーデニングを一緒にしたり、お庭にお友達を呼んで皆で科学実験をしたりした。

秋にはパンプキンハントやパークランイベントにも参加した。近くに住むホストファミリーの祖父母の家でハロウィンを楽しんだり、その祖父母とクリスマスの準備も一緒にして、親戚や友人を招いたクリスマス会をしたり、年末にはその年最後のカフェを親戚と楽しんだり、新年会や、おばあさんのお誕生日も手作りケーキでお祝いした。

後半の Host Family では、姉弟それぞれが飼っている馬に子供達が交代で乗ってよくお散歩に出かけたりした。先生をお家に招いた乗馬レッスンにも参加させてもらったり、お家から馬に乗ってヘンリー八世の何人か目の奥様とハネムーンに来た場所まで行ったりも何度かした。

ホストファミリーの家の弟が通う男子校のお祭りイベントに長女の子と一緒に参加したり、その男の子が出演する学校のコーラス発表会を見に、普段入れないボドリアン図書館のホールに皆で行った。

家族皆でサーカスやフェスにも行き、HF のお家に親戚が集っておじいさんの誕生日会をしたり、親戚や友人を招いたイースターパーティーなども一緒に楽しんだ。Diamond Light Source の見学にも一緒に連れて行ってもらった。お茶にもよく家族や親戚皆で行った。

勉強について

各授業の内容・進め方・宿題・テストについて、日本との比較に触れながら記入してください。

授業の進め方で特に興味深いものがあれば、具体的に教えてください。

- ・ 初等部は 1 クラス 36 人いるが、Dragon は 1 クラス 18 人くらいだった。
- ・ 授業は Form(所属クラス)で受けるのではなく、教科毎に与えられた自分の Set の教室を移動して、人それぞれ、科目ごとに自分の Set の授業を受ける。
- ・ 授業は各教科レベル別に Extension, Intermediate, Core の 3 つがあり、それぞれがそれぞれに割り振られ、それが Set と呼ばれている。
- ・ テストは、Half term に一度。
- ・ Maths : 終わった人から Harder Questions を貰えてチャレンジできて楽しい。
Extension クラスは、2 学年上の Maths Challenge がある。
- ・ 初等部にはない科目(Latin、French、Drama、Programming、FPE、CHE、Reasoning など)がたくさんあった。
- ・ Latin : ラップで単語のエンディングを覚えた。
- ・ French : Term End には、フランス語の映画(星の王子様)を見た。
- ・ Drama : パントマイムなど、短い劇をグループごとに分かれて沢山やった。
- ・ Programming : Scratch でゲームを作るだけでなく、コンピュータが使うバイナリーナンバーについても習った。
- ・ FPE : 様々な宗教を学ぶ授業。
- ・ CHE : 日本での道徳にあたる授業で、例えば様々な文化の違いを認めるために何ができるのかをノートに書きだしたりした。
- ・ Reasoning : イギリスの中学受験で出てくる問題をやる授業。日本の小学校受験で出てくるような問題(図形の回転問題など)をやる。小学校受験みたいでおもしろかった。
- ・ 宿題は曜日ごとに科目が決まっている。宿題は出された日に 35 分間取り組むことが決まっていて、時間内に出来る範囲までやればよい。

月曜 : English

火曜：Science か Geography か History

木曜：Maths

今後の派遣留学生へのアドバイス

塾内選考前にどのような準備をしていましたか。

選考で聞かれそうな質問を考えて、あらかじめ答えを用意しておく。

イギリスに行きたい理由を沢山考えておく。

事前に日本で学習しておいた方が良かったことや、用意しておいた方が良かったことがあればお知らせください。

とにかく英語の耳慣らし。CBBC の NewsRound がいい。

自信をもって手を挙げるようにする。(Dragon ではみんなわからなくても手を挙げている。)

あとは、あつという間なので楽しむこと！！

